

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	クレヨン		
○保護者評価実施期間	令和8年2月 1日		～ 令和7年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○従業者評価実施期間	令和8年2月 1日		～ 令和8年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月17日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用者さんの様子を細かく共有し、利用日までには支援に反映し、サービスを行う	利用者さんの状態を把握し、スタッフ間で共有している。早期の問題解決に努めている。	PDCAサイクルをしっかりと活用していく
2	利用者さんの意思決定を基本とし、意思決定ができる支援の取り組みを行う	支援のスキルをあげる、事業所内での研修、外部への研修を常に行っている。支援での困り感を専門職に依頼し、支援スキルの向上に常に努めている	今後も支援スキルをあげる為専門職へ依頼し、研修を重ねていく
3	子どもたちが事業所に行くことが楽しみになるよう支援の方法を工夫している	定期的な行事の開催を行い、楽しみを持ち過ごせることができるようにしている	日頃の支援の成果を見ていただく為の機会を設け、事業運営の理解を深めて頂けるよう努める

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後等デイサービスや児童クラブとの交流や地域の他のことと活動する機会が中々ない	交流をしたいが障害特性があるため困難を感じる	交流を深める為には障害特性の理解をどのようにしていくのか課題である
2	保護者同士の交流が中々できていない	保護者交流ができる機会を積極的に行っていない	保護者の交流の機会を設け、家族支援を行う取り組みをする
3	事業所内に段差が多いため整った環境ではない。	部屋のスペースが広く取れるように、物の配置を考えている	段差でも歩けるように、普段からしっかり足腰が鍛えられるようにウォーキング、運動を支援に取り入れる